

日本社会病理学会

第9回大会

プログラム

開催校 聖徳大学
期 日 1993年10月8日(金)・9日(土)
会 場 聖徳大学 7号館
千葉県松戸市相模台531
TEL 0473 (65) 1111 (大代)

大 会 日 程

10月8日(金)

12:00~13:30	理 事 会	(7号館 1階会議室)
13:00~	受付開始	(7号館 1階 入り口)
13:50~14:00	開 会 式	(7号館 3階 教 室)
14:00~17:30	テーマ部会	(7号館 3階 教 室)
17:40~18:00	総 会	(7号館 3階 教 室)
18:30~20:00	懇 親 会	(7号館 8階 レストラン・アコル)

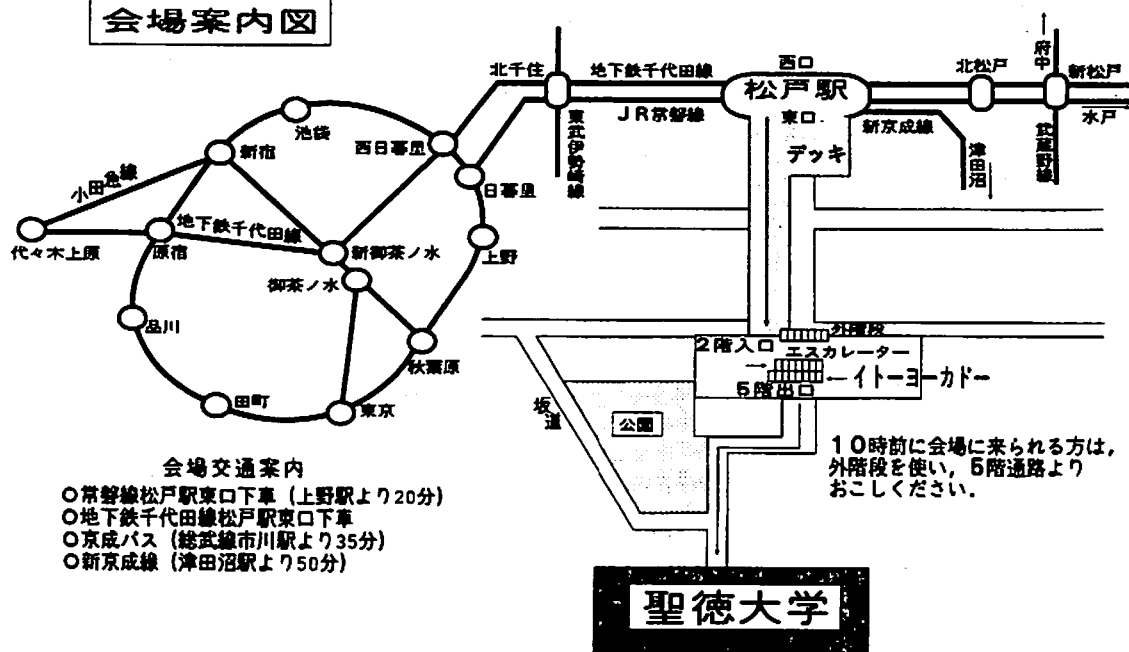
10月9日(土)

9:30~12:30	理論部会	(7号館 3階 教 室)
12:30~13:30	休 憩	
(12:30~13:30)	編集委員会/会場は当日ご連絡いたします)	
13:30~14:15	特別講演	(7号館 3階 教 室)
14:30~17:30	自由報告部会(1)	(7号館 3階 教 室)
	自由報告部会(2)	(7号館 3階 教 室)
17:30~17:40	閉 会 式	(7号館 3階 教 室)

【ご連絡事項】

- ◇ 大会参加費(報告要旨代含む) 1,500円 会 費(機関誌代含む) 5,000円
懇親会費 4,000円
- ◇ 控室は 7号館 3階教室です。
- ◇ 〔※〕 なお、本学は一部指定場所を除き全面禁煙ですので、ご了承ください。
- ◇ 報告者でVHSビデオ、OHP等ご使用予定の方は9月末日までに事務局にご一報ください。

会場案内図



第1日 10月8日(金)

I 開 会 式 13:50~14:00

II テーマ 部 会 (シンポジウム) 14:00~17:30

◎ テーマ:「成熟社会」の家族病理

司 会 山手 茂 (東洋大)

報 告 者

1. 日本の場合 畠中 宗一 (大阪市立大)

2. ドイツの場合 西村 洋子 (創価大)

3. スウェーデンの場合 細井 洋子 (東洋大)

討 論 者 井上 真理子 (大阪女子大)

III 総 会 ・ 懇 親 会

総 会 17:40~18:00

懇 親 会 18:30~20:00

第2日 10月9日(土)

IV 理論部会

9:30~12:30

◎ テーマ：社会病理への構築主義的アプローチの適用

司 会

柴野 昌山 (京都大)

報告者

1. 有害コミック

中河 伸俊 (富山大)

2. 老人虐待

杉井 潤子 (大阪市立大)

3. 家族療法

国谷 誠朗 (日本女子大)

V 特別講演

13:30~14:15

◎ テーマ：エイズ疾患の日本的課題

司 会

山手 茂 (東洋大)

講演者

磯村 英一 (都立大)

VI 自由報告部会 (1)

14:30~17:30

司 会

高橋 満 (東北大)

報告者

1. 過疎地若者の地域意識

山本 努 (島根大)

2. 山谷ドヤ街形成史

——傷痍施設経営者のライフヒストリーを事例として——

文 貞美 (明治学院大)

3. 愛隣野宿者の飲酒行動と飲酒問題

——一般調査結果との比較を通して——

○清水 新二 (国立精神・神経センター精神保健研究所)

斧出 節子 (兵庫県家庭問題研究所)

4. 社会病理学のアプローチ方法について

中本 博通

VI 自由報告部会 (2)

14:30~17:30

司 会

中谷 陽二 (東京都精神医学総合研究所)

報告者

1. 現代日本のインセスト

石川 義之 (島根大)

2. 子どもの「自閉」について——教における性文化の継承——

春日 清孝 (明治学院大)

3. アルコール依存と家族問題——精神の事例から——

座間味宗治 (オリブ山病院)

4. 「母子家族」の支援ネットワーク構築に関する一研究

——A県における母子相談員・母子支援員・母子福祉推進員の「母子家族」を中心に——

長谷川 彰 (聖徳大短大部)

○細井 雅生 (聖徳大)